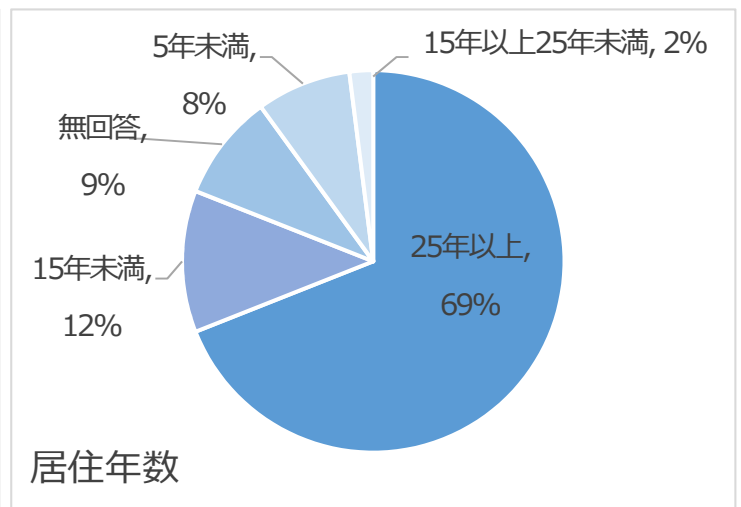
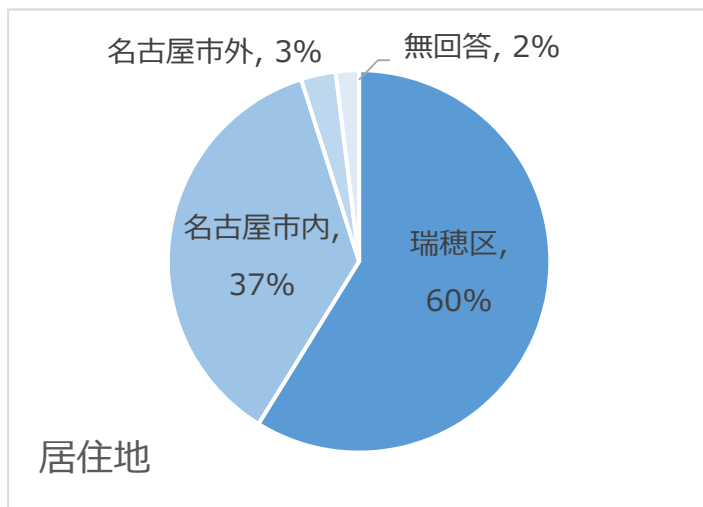
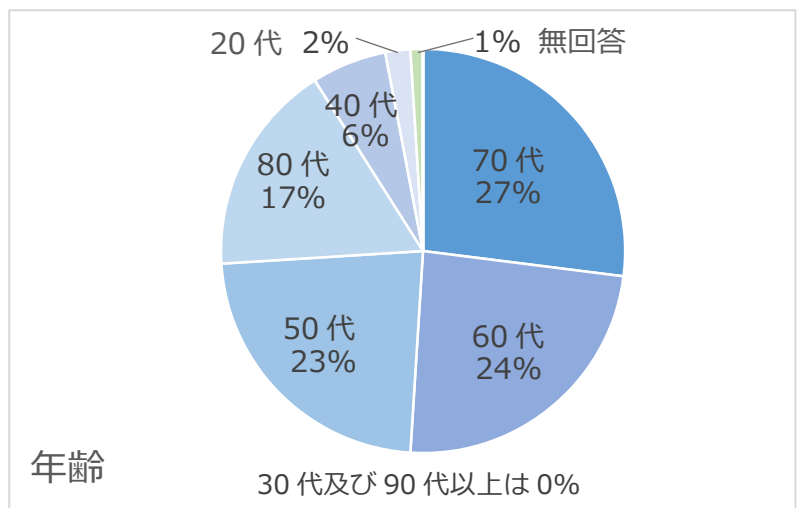
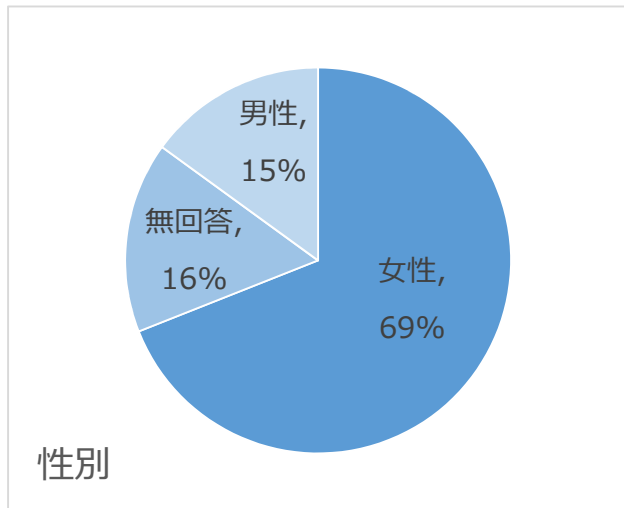


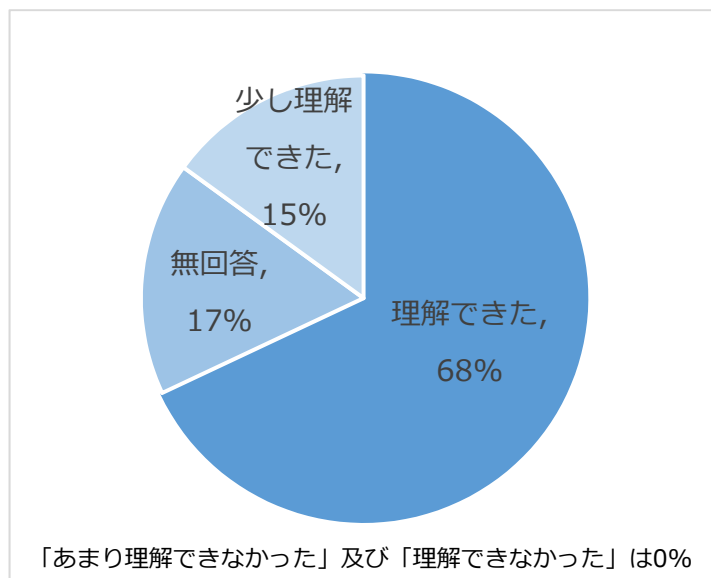
平成28年度 瑞穂区在宅医療・介護連携市民講演会 アンケート結果

開催日：平成28年11月13日（日）

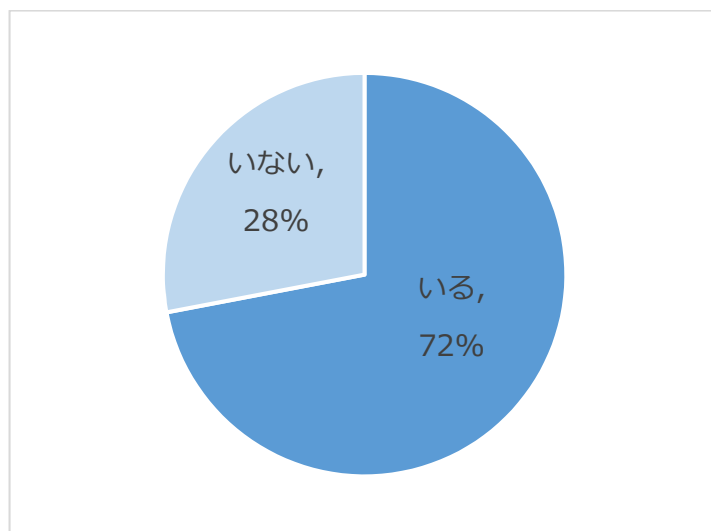
＜参加者属性＞



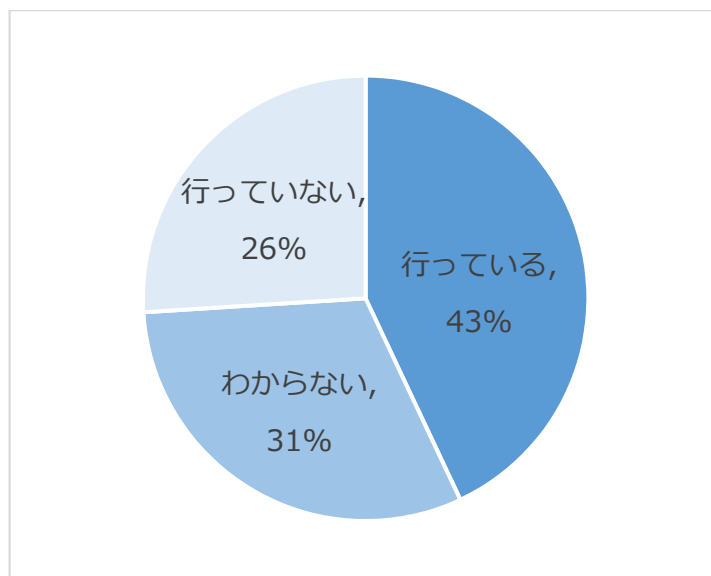
問 1 : 本日の講演内容は理解できましたか？



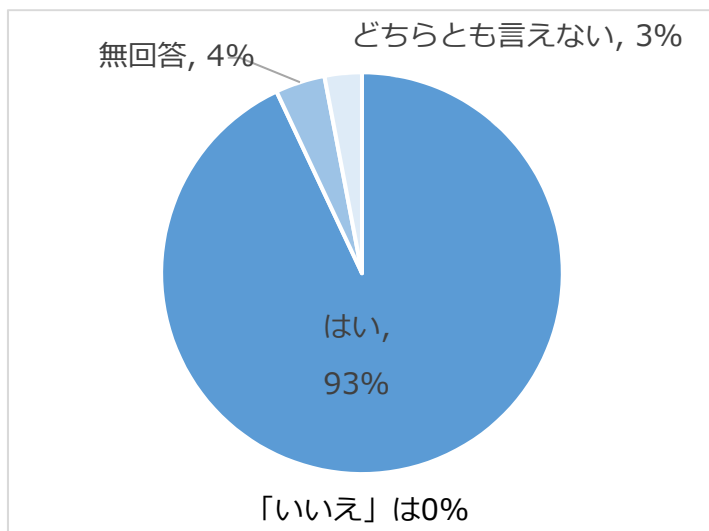
問 2 : かかりつけ医はいますか？



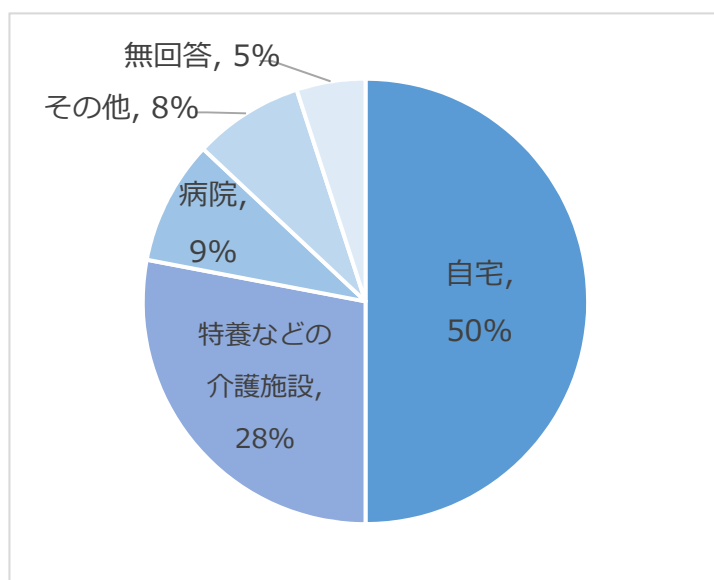
問 3 : かかりつけ医は訪問診療を行っていますか？



問4：かかりつけ医は必要だと感じましたか？



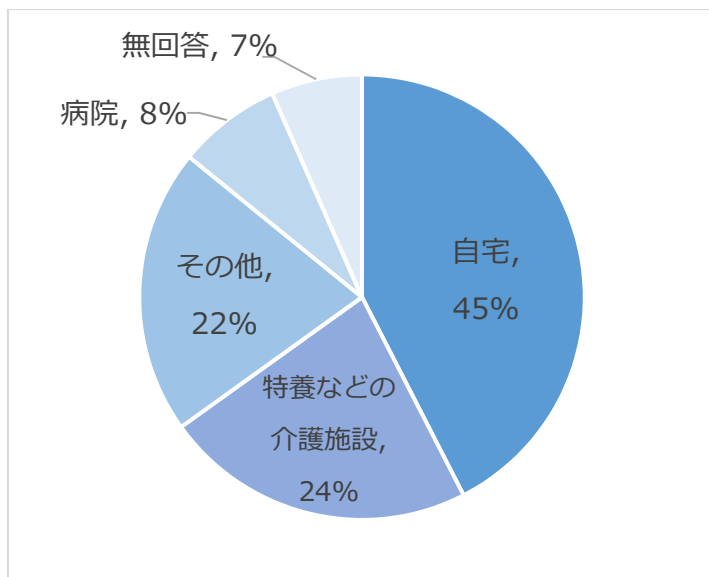
問5：あなたに医療や介護が必要となった時、どこで過ごしたいですか？



《「その他」の内容》

- ・ 程度による
- ・ 自宅か病院のどちらか
- ・ 病院か施設のどちらか
- ・ 同居家族の意向による

問6：あなたの家族に医療や介護が必要となった時、どこで過ごしてほしいですか？



《「その他」の内容》

- ・ 自宅か病院のどちらか
- ・ 病院か施設のどちらか
- ・ 程度による
- ・ 本人の希望に添いたい
- ・ 介護できる間は自宅で

<印象に残った内容・感想・今後の要望など>

- 細かな資料もあり、ポイントがきちんと整理されていて、わかりやすい話だった。
- かかりつけ医をもつことが大切だとわかった。
- 現在かかっている医師はネットワークをもっていないよう。これから色々調べて、話を聞いて古山先生のようなドクターがみつかったらいいなと思った。
- 在宅でも適切な医療処置ができることにびっくりし、参考になった。
- 近頃は24時間対応の医療機関はほとんどありません。70歳を過ぎて、とても不安です。近隣のクリニックも往診しなくなりました。車もないし、老人二人きりの生活なのです。昔のようにいつも対応してくださるクリニックがあるといいと思います。
- ケアマネという言葉が何度も出てきてドキッとしました。全体に分かりやすい内容で大変勉強になりました。
- 一番参考になった。歯科8020、病診連携、近隣病院を選ぶ、女性は化粧をしない方がよい、自覚症状は隠さず話す、家族の認識（在宅療養）といった話。
- 在宅医療の理解を深めることができた。自宅で看れることが広がっていると感じた。
- 在宅医療の現状が少しわかった。かかりつけ医の先生に将来のことを相談しておく。
- 資料をもとに家族で話してみようと思う。
あと、なぜ中村区の先生なのか？瑞穂区内に講演してくださる先生がいないのか気になる。
- 医療、介護の用語が多くでてきましたが、皆さんは理解できるのでしょうか？
- 古山先生の講演はとてもよく分かり、また聴きに來たいと思いました。
- 医療のことをもっと詳しく知りたい。
- 歯科医にも講演してほしい。（誤嚥について）
- 認知症患者が多くなってきていることから、認知症対応の講演会を色々知らせてほしい。
- 介護する人、される人の生話が聞きたい。
- 健康長寿で区内で100歳以上の長生きをしている人のお話を伺う企画があればとても参考になるし期待しています。